

町では、若者と地域とをつなぐ「学びの場」として、「国見カスタムラボ」「国見プロジェクト学習」「国見ホイスコーレ」の3つの取り組みを進めています。

KUNIMI CUSTOM LABORATORY

国見カスタムラボ

対象：高校生・大学生 etc

「国見カスタムラボ」では、若者自らが国見町でやりたいまちづくりを自由に企画・実行し、実現する活動に取り組んでいます。さまざまな活動を通して、「思考力・表現力・判断力」を養い、「主体性を持って多様な人々と協働すること」を学びます。

企画 第1弾 Kuni's Bar をオープン

国見カスタムラボは8月21日、メンバーが工夫をこらした国見ならではのバー「Kuni's Bar (クニズ・バー)」を道の駅国見あつかしの郷に1日限りでオープンしました。クニズ・バーでは、メンバーが考案したオリジナルメニューを提供したほか、クイズやサイコロトーク、利き酒大会など「お客とのふれあい」を重視したイベントも行われ、訪れた人は若者たちとの交流を楽しみました。

国見カスタムラボでは新規メンバーを募集しています。詳しくはホームページまたは企画情報課に問い合わせください。

企画情報課総合政策室 ☎ 585-2217



◀開店を告げるメンバーら

メンバーの声

鈴木 彩恵 さん

福島大学行政政策学類 2年

事前にシミュレーションはしていましたが、実際にやってみると戸惑うことばかりでした。でも、自分たちで考案した国見のモモを使ったオリジナルメニューをお客さんに楽しんでもらえて嬉しかったです。大変でしたが、すごく楽しかったです。



国見カスタムラボのホームページができました

国見カスタムラボ

検索



Kunimi Project Learning

国見プロジェクト学習

対象：中学生 高校生

「国見プロジェクト学習」では、映画や小説、宇宙、自然、偉人…といった通常の学習スタイルとは異なる様々な切り口で、対話や体験・交流を通じて自らの目的意識や将来像を明確にするとともに、学ぶ目的や喜びを引き出します。



“自分がやりたいことを知る”

Kunimi hojskole

国見ホイスコーレ

対象：高校生以上

ホイスコーレって？

「ホイスコーレ」とは、デンマーク発祥の成人教育機関で、仲間たちと共同生活を送りながら対話を通じて学びを深める「学校」です。学校といっても試験や成績はなく、「自分を知る、学ぶ」ことを目的としています。

町では、地域資源である「空き家」を活用し、若者が気軽に集まって地域の住民と繋がることができる理想の学びの拠点、国見ならではの「ホイスコーレ」を作ります。この「国見ホイスコーレ」では、今後実際に空き家の再生に取り組み、実測・設計デザイン・資金調達(クラウドファンディング)に至るまで、すべての過程に「学びのチャンス」を見出し、自らの学びの拠点を自らの手で、学びを得ながら作り上げます。再生した空き家は、常設の学びの場として「国見ホイスコーレ」の運営と、「国見カスタムラボ」および「国見プロジェクト学習」の活動拠点となります。



実際に空き家を見学

参加者募集

10/8・10/9 第2回 建物を知ろう!(実測編)

講師:伊藤 暁(建築家/東洋大学准教授) 矢野拓洋(建築家/研究者)

- ◆建築の知識がない方も大歓迎!
 - ◆参加無料(事前申し込みが必要です)
- 企画情報課総合政策室 ☎ 585-2217

国見ホイスコーレ



復興庁
Reconstruction Agency
新たなステージ 復興・創生へ
平成29年度
地域づくりハンズオン支援事業
若者と地域をつなぐ
廻るプロジェクト

国見カスタムラボ

国見プロジェクト学習

若者に新たな学びの場を

町では、小学校と幼稚園の統合を契機として幼小中一貫教育を推進し、「国見学」をテーマに郷土愛の醸成に力を入れています。しかし、国見町には高校も大学もありません。中学校を卒業すると、若者は町外の高校や大学へ進学し、そしてそのまま町外に就職…なんてケースはめずらしくありません。学校の授業という枠を超えて、さまざまな経験を積み、豊かな人間性と社会性を培う高校・大学時代。自身の将来と向き合う大切な時期の多くを、国見町の若者は町外で過ごします。そうした現状に、幼小中で育まれた「国見愛」は次第に失われ、若者の「国見離れ」を加速させています。

このプロジェクトでは「国見カスタムラボ」、「国見プロジェクト学習」、「国見ホイスコーレ」の3つを核として、若者に新たな「学びの場」を提供します。若者の「学び・活動・交流の場」が町外へと移ることや「国見愛」が薄れ、若者を遠ざけているのです。だからこそ、若者に、国見町で豊かな青春を過ごしてほしい。そして、国見町に自分のルーツを感じてほしい」と願っています。

そこで町は、地域資源を活かした多様な交流・学びの場を作り、若者の「思考力・表現力・判断力」、共に「学ぶ意欲・姿勢」を育むとともに、「国見愛」を取り戻し、より一層深める取り組みを行います。それが「地域が育てる、若者が創る地域」若者と地域をつなぐ廻るプロジェクトです。